

『入院から退院まで』 病院とケアマネジャーは 3 つの相談でこのように繋がっています！

(平成 31 年 3 月作成 『川西市・猪名川町入退院支援ルール』より)



入院の時

ケアマネジャーは担当する利用者さまが病院へ入院されると、ご自宅での利用者さまの状況や生活の様子を病院へお知らせします。

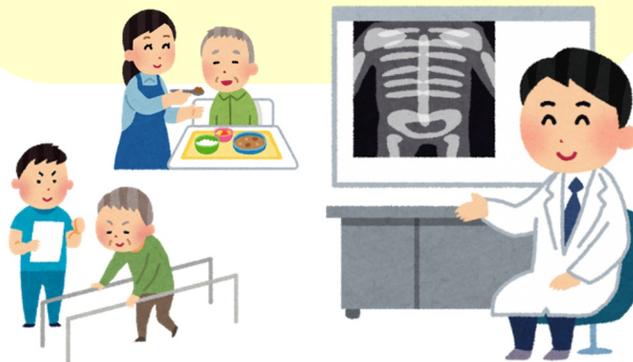
病院では患者さまやご家族、ケアマネジャーからいただいた情報をもとに、入院前の生活に戻るかどうか、退院先をどう考えるかなど、今後の対応について病院内の多職種のスタッフと相談をします。



退院に向けて

治療により病気やケガが軽快に向かうと、担当医より患者さま・ご家族へ退院に向けて病状説明が行われます。この病状説明にケアマネジャーも同席し退院後の生活について確認します。

患者さまの病状によってはリハビリが実施される場合もあり、病状だけではなく生活場面での動作や注意点についても、看護師やリハビリスタッフからお知らせします。



退院の準備

ケアマネジャーは病院での利用者さまの様子を確認し、退院後の生活に必要な介護サービスの利用を検討します。かかりつけ医やホームヘルパー、デイサービスなどの介護サービス担当者と情報を共有し、利用者さまの状態によっては、ケアマネジャーや介護サービス担当者が病院へ訪問し、病院スタッフから直接、利用者さまの状態を確認し退院後の生活について相談をさせていただくこともあります。

